

首都高速道路

日本橋区間の地下化

■日本橋区間地下化事業と本体工事3件の概略範囲

約1.8km



地下ルートの本体工事 4月から本格化

東京・中央区の日本橋は明治期の1911年に日本橋川へ架設された。日本の道路の起点「道路元標」が埋め込まれた国の重要文化財だ。ただ、高度経済成長期の63年に日本橋川を導入ルートとする首都高速道路の都心環状線・神田橋〜江戸橋ジャンクション間が開通したことで、半世紀以上にわたって上空を首都高の高架橋が覆ってきた。その中で、80年代からの地元の活動や2000年代の国による検討などを経て首都高の地下化が決まり、首都高速道路会社が「日本橋区間地下化事業」として出入り口の撤去などを進めてきた。続く地下ルートの本体工事は新たな契約方式を試みて24年3〜4月に施工者を選定しており、この4月から作業が本格化する見通しだ。

「高架に覆われた 景観を一新する」

日本橋区間の地下化を巡っては、地元の名橋日本橋保存会が1983年10月の総会で、首都高を地下に移設するなどして日本橋をよみがえらせる運動の開始を決議。さまざまな記念行事を展開したこともあり、99年5月には日本橋と道路元標が重要文化財に指定された。

一方、国では2001年3月に国土交通省(当時)の「首都高の高架に覆われた日本橋の景観を一新する」との発言を受けて有識者会議が発足。日本橋川の地下に首都高を通したり、沿川のビルと新しい高架を一体的に整備したりして再構築する案を提言した。また、05年12月に小泉純一郎首相(当時)が有識者に検討を求め、日本橋川と沿川の浅い地下に移設する案を提言していた。

さらに12年9月には別途設けた有識者会議が、都心環状線の高架を撤去して地下化を含めた再生を検討するよう国に提言。首都高速道路会社も日本橋区間の高架の造り替えに1412億円を見込むなどした更新計画を策定し、14年11月に事業許可を得た。

その後、日本橋周辺ではまちづくりの動きが活発化し、国際戦略特別地区の都市再生プロジェクトに追加されたことを受けて、17年7月に石井啓一国交相(当時)と小池百合子東京都知事がまちづくりと連携した地下化に取り組みことを発表。国交省、都、中央区、首都高速道路会社の検討会が開削トンネルやシールドトンネルなどで構成する地下ルートを通って高架橋を撤去するプランを練り、概算事業費を3200億円と見積もった。19年10月の都市計画変更にも続き、首都高速道路会社が20年4月に認可を得て事業をスタートさせた。

工事は20年秋ごろに地下埋設物の移設などから着手。事前に日本橋川の水位を下げて河川内の地下ルートの工事を実施できるようにするため、出入り口2カ所の桁と橋脚を先行撤去することし、工事を18億円で落札した清水建設・JFEエンジニアリングJVが施工を進めた。

地下ルートの本体工事は、延長340mの開削トンネルを造る「常盤橋地区トンネル」、内・外回りで合計延長1100mのシールドトンネルを掘る「シールドトンネル」、トンネルなど事業エリア外の高架橋をつなぐ「高

次ページへつづく

関西随一の技術力 小口径から大口径まで自社施工
管更生のご下命はトキトへ。

TOKITO 株式会社トキト
代表取締役 時 任 隼 成

[本社] 〒599-8238 堺市中区土師町4丁5番17号
TEL.072-270-6462 FAX.072-270-6464

[神戸支店] 神戸市中央区下山手通5丁目7番7号304
[大野芝支店] 堺市中区大野芝165番4号

URL <https://tokito-co.jp/>
E-mail tokito@mvj.biglobe.ne.jp

持続可能な地域産業、建築業界を目指し、
私たちはアクションを起こし続けます。

私たちは企業理念の「こころ」と国連の持続可能な開発目標「SDGs」に沿って社会課題の解決をおこなっていく「こころプロジェクト」を2017年から開始しました。

また、パートナー会、工務店会を通じて建築業界でのSDGs取り組み拡大を目指して活動しています。事務所のフリーアドレス化・サテライトオフィス化・在宅勤務にも取り組み業界初の厚生労働省「テレワーク宣伝企業」に選ばれました。「働き続けたい」と思える企業・建築業界に変わるため、歩み続けます。

すべてはお客様のために 〒581-0884 大阪府八尾市恩智南町2丁目6番地
YAO TOYO JUKI TEL.072-943-6881(代)
八尾トヨヨ住器 FAX.072-943-7639

マンション大規模修繕・リノベーション

高松テクノサービス
TakaMatsu Group

高松建設グループ
高松テクノサービス株式会社 新年のご挨拶動画はこちら▶▶

〒532-0025 大阪市淀川区新北野 1-1-20 ☎ 0120-976-527

<https://k-masaru.co.jp>
防水工事や外壁改修工事の施工会社です

KANSAI MASARU
株式会社 関西マサル

代表取締役社長
吉 山 順 一

〒534-0012
大阪市都島区御幸町1丁目3番10号
TEL.06-6921-3707
FAX.06-6921-3717